

3 学年臨時休校による自宅学習期間課題一覧(5月6日(水)までの内容)

国語

完成 現代文 P70～91

錬成 古文 P48～62

錬成 漢文 P48～61

数学

文系(文I選択者のみ)：

アーチの解けなかった問題、理解の浅い問題をもう一度ノートに解き、理解を深める。

※共通テストに向かう基礎を固めるための大事な演習です。共通テストは数学の中身の根本的な理解を要求します。表面的な理解ではなく、教科書に戻って、意味をつかんでください。必ず役立ちます。

理系：

青チャート数学ⅡBの第6章「微分法」第7章「積分法」の以下の例題をノートに解く。

※この課題のねらいは基礎を固めつつ、応用力をつけることにあります。中には難しいものもありますが、よく格闘し、自分のものとしてください。必ずや自分を救うことになるでしょう。

注意 例題なので解答が載っています。それをすぐに見るのは厳に避けること。
解答を隠して取り組むことを勧める。

「微分法」

196, 197, 198, 199, 200, 201, 202, 203, 204, 206, 207, 208, 211, 212,
213, 215, 216, 217, 218, 219, 220, 223, 225,

「積分法」

226, 227, 228, 229, 230, 232, 233, 234, 235, 236, 237, 238, 239, 240,
241, 243, 244, 245, 248

- 文系・理系ともに、これまでの休校中の課題を範囲としてテストを行います。詳細は学校再開後に連絡します。また、提出も学校再開時とします。入試は必ず来ます。力をつけること。

英語

※「1日1長文」を継続実行しよう！これまで使用してきた英検、GTECの問題集、Cutting Edge、校外模試を解き直す等、手持ちの教材を何度も復習することは大変意味のある学習です。毎日の英語学習を欠かさずに。特に長文を読む習慣をつけましょう！！

- ① 教科書 PROVISIONⅢ Lesson 2, 4を読み、Workbookを学習する。辞書を使い英文を読み、解説を丁寧に読み込み、自学しましょう。
- ② Scramble を繰り返しやりましょう。
- ③ 英単語 英語は語彙力につきます！長文の中で語彙を増やしてだけでなく、英単語帳を繰り返し学習することで、語彙力アップに務めましょう。LEAPは最後までやって良し！！
- ⑤リスニング・・・HyperListening、英検、GTEC等のCDなどを使って演習。

※前回課題の Cutting Edge が終わっていない人は18まで引き続き行うこと。すでに終わった人も2周目を！

地歴公民

【日本史】

(前回の課題抜粋) 教科書 p. 217 までは授業を実施しません。個人で教科書や資料集を読み、ゼミナール (p. 53 まで) を各自やること。学校再開後提出させます。

(今回の追加分及び確認)

追加内容は教科書 p. 232 まで、資料集 p. 215 までを読みゼミナール (p. 55 まで) を各自やること。ゼミナールは提出であるが、提出物の範囲は p. 44～55 までとする。

【世界史】

教科書 P178～186 (明に関するところ) を読んでチェックリスト P76～79 をやる。

ノートにやったものを提出 (ルーズリーフも可)

*なお、休業期間中に宋～明に関する範囲を課題として出していますが、唐以前の範囲についてもこれを機にしっかり復習しておきましょう!!!

【地理B】

① 問題集「新詳地理Bノート」

P66～68「人口問題」と、P82～85「国家・民族・領土」を、教科書を参考(問題集の各ページの上に、教科書の該当ページが記載されています)に取り組む。各自答え合わせをする。

② 問題集「新・地理 要点ノート」

P106～109「人口問題」と、P134～137「国家・国境と領有権問題」を、教科書を参考に取り組む。各自答え合わせをする。

※各問題集は学校再開後、最初の授業で提出とします。

【倫理】文系(1～3組)

※解答は、ルーズリーフに書くこと。繰り返しできるように、問題集に解答を書かないこと。

ルーズリーフを提出。※必ず、クラス・番号・記名をしてください。

4ステージ演習ノート(4～27ページ)

倫理10分間テスト(1～24ページ)

教科書61ページまで、一度は読み、太字をチェックすること。

人名と用語の色は分けた方が、覚えやすいです。

近年、哲学や宗教が社会人等でも関心が持たれています。世界史や日本史で学んだことと重複することも多いので、効果的に学習していきましょう。

なお、授業はプリントで進めていきますので、ファイルを用意しておいてください。

理科

[物理] [数理物理(数理科)]共通 4/23～

◆次のA・Bの課題のいずれかを行う。最初の授業で提出。1学期の評価に加える。

A: Read α の「応用問題 Read D」を最初から、奇数番号の問題演習を継続する。

その際、時間を決め、その時間内は絶対に答を見ず考え抜くこと。

時間の目安は、(1)問あたり5分。(1)～(5)までであれば25分。

B: 「物理のエッセンス 力学・波動」(赤色)を読み、例題である「Ex」(ピンクの四角囲み)を、解を見ずに規定時間で演習する。こちらも(1)あたり5分で。

[化学(理系)・理数化学(数理科)]

- ・問題集リード α 第7章 p154～p161 の問題を提出用ノートに解く。※答え合わせもする。
Classi 学習動画「反応速度」を視聴して参考にしてください。

[化学基礎(文系 文I志望者)]

- ・問題集リード Light ノート p27 基礎ドリル 1～5、p44～47 物質量の計算 A～G、p38～39 編末問題
※答え合わせもする。

[生物(理系)・理数生物(数理科)]

教科書 第4章 整理の問題6, 7 (P212)

『生物問題集 合格177問』: 問題番号 102、104、105、110、115、117

※ノートに解いて、答え合わせもする。

[生物基礎(文系 文I志望者)]

①『NEW GLOBAL 生物基礎』 第3章 (P68～P83)

※ノートに解いて、答え合わせもする。授業再開後、小テストを行います。

②パソコン、スマホでNHK高校講座HP等の生物基礎の動画を見て、生物基礎の内容をイメージできるように復習しておく。

家庭

[子どもの発達と保育] 文II(3の3)

- ・教科書 p8～18 をよく読み、学習ノート p2～p7 を行うこと。
- ・「家庭基礎」の教科書第2章保育分野を読み直しておくこと。
- ・最初の授業でノート提出。また、「家庭基礎」教科書、1年次使用の資料集を持参すること。

芸術

音楽〔応用音楽〕

A4サイズの紙(レポート用紙・ルーズリーフ etc.)に

(表面)

- ①自分が好きなクラシックの作曲家
- ②その作曲家の代表的な曲
- ② その作曲家のエピソード

(裏面)

- ①自分が好きなアーティスト(クラシック音楽の作曲家でなくてもいい)
 - ②そのアーティストの代表的な曲とその歌詞
 - ③なぜそのアーティストが好きなのか
- をまとめ、授業開始時に提出してください。

美術〔応用美術〕

有名画家の調査

- ・好きな画家、思いつく画家、教科書(1年生の時のものや、中学校のもの)に載っている画家から1人選び、その人物の来歴、出身国や活躍していた国、代表作とその作品について(いつ、どんなもので描かれたのか、作品が描かれた時代背景など)をまとめてください。
- ・まとめに使用する紙はどんなものでもかまいません。

その他

Classiの「通知機能」が働いておらず、スマホにポップアップが出ないというバグが生じているようです。ですから、通知が来ていなくともスマホのアプリ等を見てください。必ずです！